

パーマックスNo.3300J W

2016年9月
No. 6059C

タイプ	エポキシ樹脂系ガラスフレーク入り長期防食塗料																											
特長	①厚膜塗装が可能 ②長期防食性が優れ、長期間メンテナンスが不要 ③耐衝撃性、耐摩耗性が優秀 ④耐水性、耐海水性が優秀																											
用途	船舶外板、デッキ、海洋構造物などの重防食用																											
塗料性状	混合比率（質量比） ・ 主剤：硬化剤 = 88：12 色 ・ ・ ・ ・ ・ ライトグレー、赤さび 密度 ・ ・ ・ ・ ・ 1.43 g/mL (ISO:2811) 容量NV (VS) ・ ・ 78±2% (ISO:3233) 重量VOC ・ ・ ・ ・ 16.1 wt% (Method24) 塗付量（理論値） ・ 375 ~ 563 g/m ² 膜厚 ・ ・ ・ ・ ・ ウェット 250 ~ 375 μm ・ ・ ・ ・ ・ ドライ 200 ~ 300 μm																											
(D.F.T. 250 μm)		5℃	10℃	20℃	30℃																							
乾燥時間	指触硬化	10時間	8時間	3時間																								
塗装間隔	最短	28時間	20時間	10時間																								
	最長 *	*	*	*																								
可使時間		4時間	3時間	2時間																								
塗装条件	塗装方法 ・ ・ ・ ・ ・ エアレススプレー、はけ塗り 気象 ・ ・ ・ ・ ・ 温度:5℃以上、湿度:85%RH以下、表面温度:露点+3℃以上 エアレススプレー時 ・ チップ No.: (GRACO) Ball Tip No205-723 ・ ・ ・ ・ ・ Zinccun (208-663) ・ ・ ・ ・ ・ 二次(塗料)圧: 14.7 ~ 19.7 MPa ・ ・ ・ ・ ・ ガン移動速度: 60 ~ 80 cm/秒 シンナー ・ ・ ・ ・ ・ エポキシ用シンナーA、 ・ ・ ・ ・ ・ 希釈率: エアレススプレーの場合 0 ~ 5%[重量](0 ~ 6%[容量]) ・ ・ ・ ・ ・ はけ 0 ~ 3%[重量] 素地調整 ・ ・ ・ ・ ・ 新造・新設: 造船所標準に準じます。販売店または弊社までお問い合わせ願います。 ・ ・ ・ ・ ・ 補修・保守: 油分またはグリース等を除去し、塩分等は(高圧)清水洗いで、清浄にして乾燥させて下さい。発錆部・溶接部およびショッブライマーが損傷を受けた部分は、Sa2 (ISO 8501-1:2007)または St3 (ISO 8501-1:2007)に準じて処理して下さい。 ・ ・ ・ ・ ・ 水ブラスト: 販売店または弊社までお問い合わせ願います。 ・ ・ ・ ・ ・ 素地調整の方法は、素地および期待・要求される防食性能に依ります。 適台下塗 ・ ・ ・ ・ ・ セラボンド 2000 適台上塗 ・ ・ ・ ・ ・ バンノー500、バンノー500N、エピコン上塗HB等の各種上塗塗料																											
使用上の注意	①可使時間に制限がありますので、必要量のみ調合して下さい。 ②主剤と硬化剤を規定の比率で均一になるように十分攪拌混合して下さい。 ③(塗料ホースの長さ、ポンプとガンの高さ等)によって、若干の調整を必要とする場合があります。 (注)付属フィルターはサクシヨンホース吸い込み口のみ ・ ・ ・ ・ ・ ガンフィルター、チップフィルターははずす ④MDSOおよび容器に表示の注意事項をよく読んで取り扱い下さい。																											
荷姿	20kgセット																											
危険物表示	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>【主剤】</td> <td>/</td> <td>【硬化剤】</td> </tr> <tr> <td>消防庁登録記号</td> <td>139512</td> <td>/</td> <td>139609</td> </tr> <tr> <td>引火点</td> <td>32℃</td> <td>/</td> <td>26℃</td> </tr> <tr> <td>消防法危険物区分</td> <td>第二石油類</td> <td>/</td> <td>第二石油類</td> </tr> <tr> <td>爆発限界(体積%)</td> <td>下限 1.1、上限 12.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>有機溶剤区分</td> <td>第二種有機溶剤</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					【主剤】	/	【硬化剤】	消防庁登録記号	139512	/	139609	引火点	32℃	/	26℃	消防法危険物区分	第二石油類	/	第二石油類	爆発限界(体積%)	下限 1.1、上限 12.0			有機溶剤区分	第二種有機溶剤		
	【主剤】	/	【硬化剤】																									
消防庁登録記号	139512	/	139609																									
引火点	32℃	/	26℃																									
消防法危険物区分	第二石油類	/	第二石油類																									
爆発限界(体積%)	下限 1.1、上限 12.0																											
有機溶剤区分	第二種有機溶剤																											

パーマックスNo.3300J W (2016年9月版)

備考 ①* 塗装仕様書を参照して下さい。
② 下地処理等については最寄の弊社営業所にお問い合わせ願います。
③ 塗料密度、容量NV(VS)、VOC量は、製品サンプルの実測値です(無希釈)。色相・ロット等により数値が若干変動する場合があります。

本製品説明書に記されている使用条件、使用上の注意事項等を逸脱した使用により生じる品質の異常は使用者の責任にて対応願います。当社が指定する以外の塗料、添加剤等を混合すると、単に品質の異常をきたすのみならず、安全上の問題が発生することもありますので、使用者の責任において安全性、品質等を確認願います。